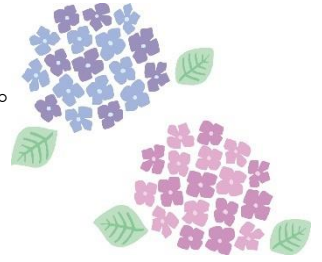


# ほっとまむ動物病院

6月になって梅雨の季節に入り、蒸し暑く不安定な天気が続いております。  
今回は湿度と気温が高い梅雨の時期になりやすい《趾間皮膚炎》についてです。



## 《趾間皮膚炎(指間炎)》とは？

足の肉球や指と指の間に炎症が起きる病気です。

赤くなって腫れたりして、症状が悪化すると化膿してただれてしまう場合もあります。



### 症状

- ・痒み  
(しきりに足を舐める、噛むなど)
- ・痛み  
(足を地面につかない、触ると怒る)
- ・赤く腫れる
- ・膿みが出る など

### 原因

- ・外傷  
(砂利などによるキズ)
- ・細菌、真菌
- ・ストレス など

### 治療方法

#### ●投薬治療

→痒みを抑えるステロイドや  
化膿や細菌の繁殖を抑える抗生剤・抗真菌剤などの投薬

#### ●薬浴

→薬用効果のあるシャンプー剤を毎日～2、3日に1回使用  
細菌の繁殖を抑制  
(症状が趾間のみなら足先のみシャンプーで可)



薬用シャンプー(例)



## おうちでできる スキンケア



- ①散歩後、足裏についた泥や小石などをぬるま湯で洗い流す
- ②タオルやティッシュなどで完全に乾かす

趾間皮膚炎になりやすい子は、普段から薬用シャンプーで足先などを洗うことで細菌の繁殖を抑えることができます。

※シャンプー剤が残らないよう十分にすすいでください。

※趾間皮膚炎の明確な予防方法はありませんが、

洗浄などにより発症しにくい状況を作る、ご自宅でチェックするなど重症化を防ぐことができます。